

しかしながら、依然として心療内科・精神科、神経内科の休診に加え、平成29年度から眼科も休診となり診療機能が十分発揮できない状況にある。

今後とも、医師の確保等に努め、県北地域における高度医療や救急医療を提供する中核病院として、また、地域完結型医療の提供を目指す地域医療支援病院として、引き続きその役割を果たしていくとともに、一層の経営改善に向けた努力が望まれる。

(注) 地域医療支援病院とは、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を通じて、第一線の地域医療を担うかかりつけ医等を支援する能力を備え、地域医療の確保を図る病院で、医療法に基づき知事が承認する。

### ③ 日南病院

事業収益は 63億4,922万2千円で、前年度に比べ 1億1,180万8千円 (1.8%) の増となり、事業費用は 65億1,431万9千円で、前年度に比べ 8,220万2千円 (1.3%) の増となった。その結果、純損失は 1億6,509万7千円となったが、前年度に比べ 2,960万6千円改善された。

内訳として、医業収益は 51億4,618万1千円と、主として外来患者数が 921人増加したことにより、前年度に比べ 1億1,908万6千円 (2.4%) の増となった。

医業費用は 61億1,075万6千円と、主として材料費及び給与費の増加により、前年度に比べ 9,573万1千円 (1.6%) の増となった。

#### (審査意見)

日南串間地域の中核病院として、民間病院では対応困難な高度医療や救急医療を担っており、地域の医療機関との連携を強化し、平成30年7月に地域医療支援病院の承認を受けている。

平成29年度は、一般撮影用フラットパネルシステムや心臓用超音波診断装置等の医療機器の更新を行うなど診療機能の充実を図るとともに、空調自動制御機器及び空調設備改修工事を行うなど施設整備に努めている。また、平成29年度から院内保育施設を開園し、看護師等が働きやすい職場環境を創出している。

しかしながら、依然として精神科、心療内科が休診となっており診療機能が十分発揮できない状況にある。

今後とも、医師の確保等に努めるとともに、宮崎大学等との連携による地域総合医育成サテライトセンターの指導医確保により、本県の地域医療を担う医師を育成する後期研修の充実に取り組むなど、地域の中核病院としての診療体制の充実を図り、一層の経営改善に向けた努力が望まれる。

## 2 事業の状況

県立病院事業は、県民の健康保持に必要な医療を提供するために、宮崎、延岡、日南の3病院を経営するもので、平成29年度末日現在の許可病床数は1,432床（稼働病床数1,204床）となっている。

平成29年度の患者の利用状況は、延べ入院患者数343,613人、延べ外来患者数365,157人の合計708,770人で、前年度に比べ、4,996人の増となっている。

1日当たりの平均患者数は、入院941人、外来1,497人の合計2,438人で、前年度に比べ、10人の増となっている。

また、患者1人1日当たり診療収入は、入院58,231円、外来16,870円で、前年度に比べ、入院1,117円（2.0%）の増、外来1,434円（9.3%）の増となっている。

### 利用患者数及び病床利用率の状況

（単位：床，人，％）

区 分	29年度				28年度				対28年度比較				
	許 可 病床数	延 べ 患者数	1 日 平 均 患者数	病 床 利 用 率	許 可 病床数	延 べ 患者数	1 日 平 均 患者数	病 床 利 用 率	許 可 病床数	延 べ 患者数	1 日 平 均 患者数	比 率 (A)/(B)	
		(A)				(B)				(A)-(B)			
入 院	宮崎病院	638 (535)	144,715	396	62.1 (74.1)	638 (535)	149,208	409	64.1 (76.4)	0 (0)	△ 4,493	△ 13	97.0
	延岡病院	460 (388)	119,710	328	71.3 (84.5)	460 (388)	111,669	306	66.5 (78.9)	0 (0)	8,041	22	107.2
	日南病院	334 (281)	79,188	217	65.0 (77.2)	334 (281)	79,947	219	65.6 (77.9)	0 (0)	△ 759	△ 2	99.1
	計	1,432 (1,204)	343,613	941	65.7 (78.2)	1,432 (1,204)	340,824	934	65.2 (77.6)	0 (0)	2,789	7	100.8
外 来	宮崎病院		168,935	692			171,079	704			△ 2,144	△ 12	98.7
	延岡病院		105,108	431			101,678	418			3,430	13	103.4
	日南病院		91,114	373			90,193	371			921	2	101.0
	計		365,157	1,497			362,950	1,494			2,207	3	100.6
合 計		708,770	2,438			703,774	2,428			4,996	10	100.7	

- (注) 1 表中の（ ）内は稼働病床数に係るものである。  
 2 四捨五入の関係で内訳と合計は一致しないことがある。  
 3 外来の1日平均患者数は、延べ患者数÷開院日で計算している。

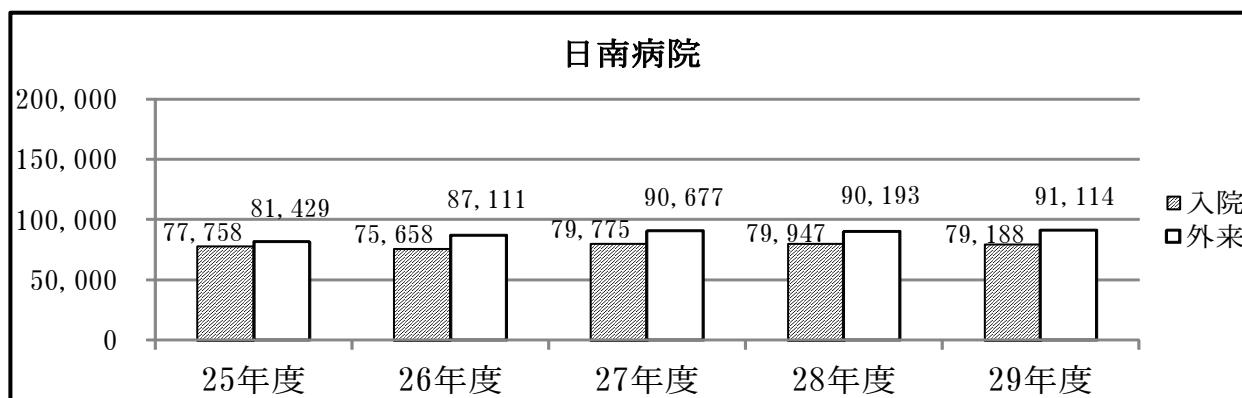
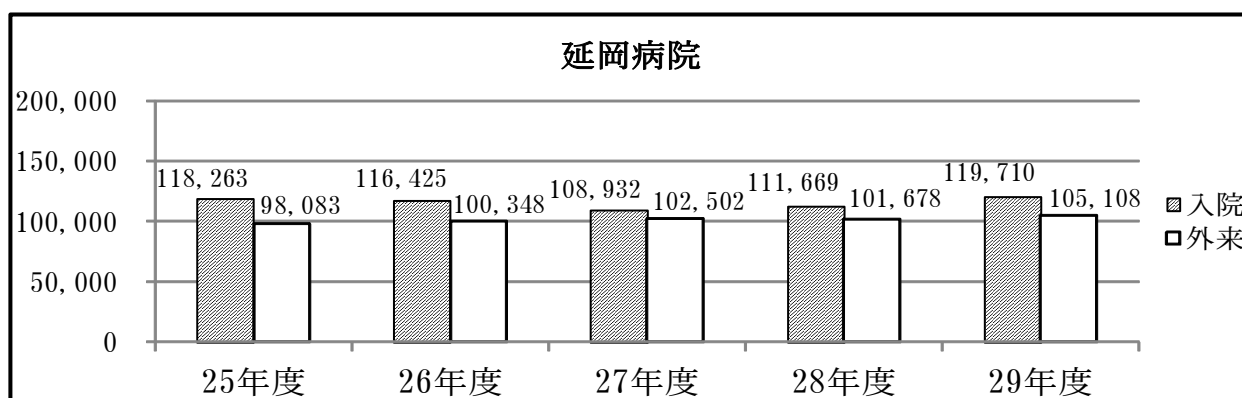
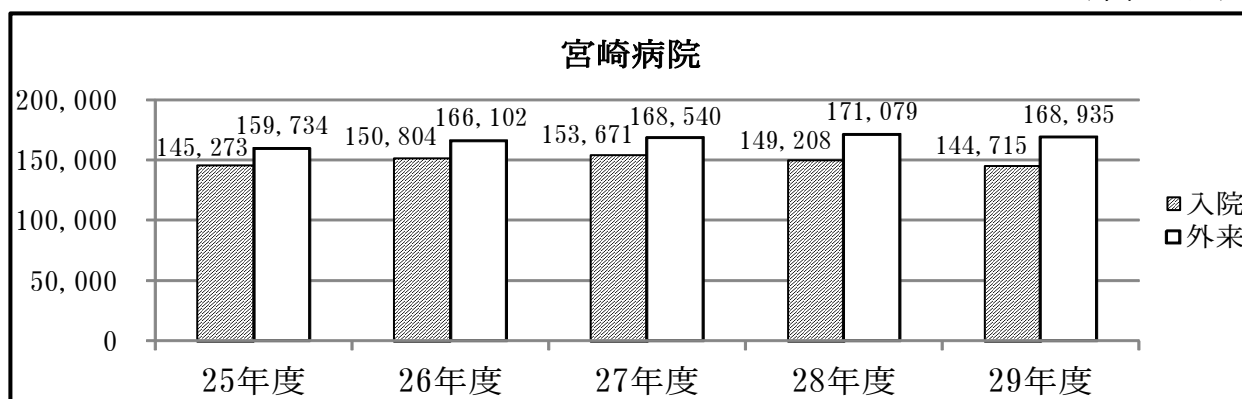
### 患者1人1日当たり診療収入の状況

(単位：円，%)

区 分	29年度 (A)	28年度 (B)	対28年度比較	
			金 額 (A)-(B)	比 率 (A)/(B)
入 院	58,231	57,114	1,117	102.0
外 来	16,870	15,436	1,434	109.3

### 延べ患者数の推移

(単位：人)



### 3 決算の状況

#### (1) 収益的収入及び支出の状況

収益的収入及び支出の状況は、次のとおりである。

#### 収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	対予算額増減
病院事業収益	31,969,447,000	31,714,729,801	△ 254,717,199
医業収益	27,279,353,000	27,090,690,228	△ 188,662,772
医業外収益	4,090,583,000	3,988,103,077	△ 102,479,923
特別利益	599,511,000	635,936,496	36,425,496

(注) 決算額には、仮受消費税及び地方消費税 30,489,456円が含まれており、その内訳は、医業収益に係るもの 23,601,213円、医業外収益に係るもの 6,888,243円である。

#### 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
病院事業費用	31,938,652,000	31,683,704,801	254,947,199
医業費用	31,162,439,000	30,910,497,781	251,941,219
医業外費用	696,902,000	693,897,065	3,004,935
特別損失	79,311,000	79,309,955	1,045
予備費	0	0	0

(注) 決算額には、仮払消費税及び地方消費税 953,547,203円が含まれており、その内訳は、医業費用に係るもの 950,087,956円、医業外費用に係るもの 5,333円、特別損失に係るもの 3,453,914円である。

#### 差 引

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
病院事業収益	31,969,447,000	31,714,729,801
病院事業費用	31,938,652,000	31,683,704,801
差 引	30,795,000	31,025,000

ア 病院事業収益の決算額は、予算額に比べ 254,717,199円の減となっている。

これは、主として医業収益において外来収益が 117,612,120円の増となったものの、入院収益が 284,160,388円の減となったことによるものである。

イ 病院事業費用の決算額は、予算額に比べ 254,947,199円の不用額を生じている。

これは、主として医業費用において給与費が 169,871,486円、減価償却費が 51,561,301円、資産減耗費が 29,360,069円不用となったことによるものである。

## (2) 資本的収入及び支出の状況

資本的収入及び支出の状況は、次のとおりである。

### 収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	対予算額増減
資 本 的 収 入	4,005,876,000	3,250,993,000	△ 754,883,000
企 業 債 出 資 金	2,251,900,000	1,464,900,000	△ 787,000,000
一 般 会 計 借 入 金	0	0	0
一 般 会 計 借 入 金	1,753,976,000	1,783,093,000	29,117,000
一 般 会 計 借 入 金	0	0	0
補 助 金	0	0	0
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0
そ の 他 資 本 的 収 入	0	3,000,000	3,000,000

### 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額
資 本 的 支 出	5,558,573,000	4,747,740,154	5,400,000	805,432,846
建 設 改 良 費	2,408,398,000	1,628,116,248	5,400,000	774,881,752
企 業 債 償 還 金	3,113,175,000	3,113,173,906	0	1,094
長 期 借 入 金 償 還 金	0	0	0	0
一 般 会 計 借 入 金 償 還 金	0	0	0	0
投 予 備 費	36,000,000	6,450,000	0	29,550,000
	1,000,000	0	0	1,000,000

(注) 決算額には、建設改良費に仮払消費税及び地方消費税 119,435,917円が含まれている。

### 差 引

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額
資 本 的 収 入	4,005,876,000	3,250,993,000
資 本 的 支 出	5,558,573,000	4,747,740,154
差 引	△ 1,552,697,000	△ 1,496,747,154

ア 資本的収入の決算額は、予算額に比べ 754,883,000円の減となっている。  
これは、主として企業債が 787,000,000円の減となったことによるものである。

イ 資本的支出の決算額は、予算額に比べ 805,432,846円の不用額を生じている。  
これは、主として建設改良費が 774,881,752円不用となったことによるものである。

また、建設改良費の翌年度繰越額 5,400,000円は、県立宮崎病院再整備事業の事業計画の見直しによるものである。

ウ 資本的収支においては、1,496,747,154円の不足額を生じている。  
これについては、損益勘定留保資金 1,495,089,088円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,658,066円で補てんしている。

## 4 経営の状況

### (1) 経営の実績

#### ア 損益計算書

当年度の経営実績及び前年度との比較は、次のとおりである。

(単位：円、%)

区 分	29年度	28年度	対28年度比較	
			金額	比率
医業収益	27,067,089,015	25,995,190,796	1,071,898,219	104.1
医業費用	29,961,490,554	28,740,276,227	1,221,214,327	104.2
医業利益	△ 2,894,401,539	△ 2,745,085,431	△ 149,316,108	105.4
医業外収益	3,981,214,834	4,085,710,027	△ 104,495,193	97.4
医業外費用	1,617,783,209	1,602,318,169	15,465,040	101.0
医業外利益	2,363,431,625	2,483,391,858	△ 89,030,153	95.2
経常利益	△ 530,969,914	△ 261,693,573	△ 269,276,341	202.9
特別利益	635,936,496	633,531,527	2,404,969	100.4
特別損失	75,856,041	0	75,856,041	皆増
事業収益	31,684,240,345	30,714,432,350	969,807,995	103.2
事業費用	31,655,129,804	30,342,594,396	1,312,535,408	104.3
当年度純利益	29,110,541	371,837,954	△ 342,727,413	7.8

#### (7) 医業収支

医業収益が増加しているのは、主として外来収益が 557,597,077円、入院収益が 542,848,522円の増となったことによるものである。

また、医業費用が増加しているのは、主として材料費が 626,109,743円、給与費が 476,419,312円の増となったことによるものである。

#### (4) 医業外収支

医業外収益が減少しているのは、主として一般会計負担金が 121,783,609円、長期前受金戻入が 19,679,361円の減となったことによるものである。

また、医業外費用が増加しているのは、主として雑損失が 78,705,437円の増となったことによるものである。

#### (5) 特別利益・特別損失

特別利益が増加しているのは、一般会計負担金（企業債償還元金繰入分）の収益化の増加によるものである。

特別損失の皆増は、元県立富養園管理棟他の解体に伴う費用の計上及び日南病院の院長公舎の解体に伴う費用の計上によるものである。

#### (E) 損益

当年度は、前年度に比べ 342,727,413円の減となり、29,110,541円の純利益を計上している。

## イ 剰余金計算書

当年度における剰余金の処分は、次のとおりである。

### (7) 利益剰余金（未処理欠損金）

(単位：円)

区 分	金 額
前年度未処理欠損金(A)	△ 6,100,830,282
前年度欠損金処理額(B)	0
繰越欠損金年度末残高(A+B)	△ 6,100,830,282
当年度純利益(C)	29,110,541
当年度未処理欠損金(A+B+C)	△ 6,071,719,741

### (イ) 資本剰余金

(単位：円)

区 分	前年度末残高	発 生 高	処 分 額	当年度末残高
受贈財産評価額	110,476,000	0	0	110,476,000
国庫補助金	0	0	0	0
一般会計負担金	0	0	0	0
その他資本剰余金	0	0	0	0
資本剰余金合計	110,476,000	0	0	110,476,000

## ウ 欠損金処理計算書

当年度未処理欠損金は、次のとおり処理されている。

(単位：円)

区 分	資 本 金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	12,743,395,760	110,476,000	△ 6,071,719,741
議会の議決による処理額	0	0	0
処 理 後 残 高	12,743,395,760	110,476,000	(繰越欠損金) △ 6,071,719,741

## (2) 財政状況

## ア 貸借対照表

当年度の財政状況及び前年度との比較は、次のとおりである。

(単位：円，%)

区 分	29年度末	28年度末	対28年度末比較	
			金 額	比 率
<b>固 定 資 産</b>	28,919,872,445	29,918,853,588	△ 998,981,143	96.7
有形固定資産	27,627,117,390	28,386,884,157	△ 759,766,767	97.3
無形固定資産	216,786,502	460,459,454	△ 243,672,952	47.1
投資その他の資産	1,075,968,553	1,071,509,977	4,458,576	100.4
<b>流 動 資 産</b>	16,812,965,215	16,675,875,288	137,089,927	100.8
現金預金	4,909,596,470	5,441,852,567	△ 532,256,097	90.2
未収金	4,665,622,076	4,561,559,454	104,062,622	102.3
貸倒引当金	△ 51,187,000	△ 42,651,000	△ 8,536,000	120.0
貯蔵品	257,739,631	228,958,235	28,781,396	112.6
その他流動資産	7,031,194,038	6,486,156,032	545,038,006	108.4
<b>繰 延 勘 定</b>	1,362,000	9,956,000	△ 8,594,000	13.7
開 発 費	1,362,000	9,956,000	△ 8,594,000	13.7
<b>資 産 合 計</b>	45,734,199,660	46,604,684,876	△ 870,485,216	98.1
<b>固 定 負 債</b>	22,402,179,672	23,548,206,206	△ 1,146,026,534	95.1
企業債	19,966,843,753	21,454,852,937	△ 1,488,009,184	93.1
リース債務	25,061,700	13,079,050	11,982,650	191.6
引当金	2,410,274,219	2,080,274,219	330,000,000	115.9
<b>流 動 負 債</b>	13,815,042,717	13,191,010,205	624,032,512	104.7
企業債	2,952,909,184	3,113,173,906	△ 160,264,722	94.9
リース債務	8,529,600	4,054,200	4,475,400	210.4
未払金	2,840,310,517	2,650,376,243	189,934,274	107.2
引当金	856,539,000	819,085,000	37,454,000	104.6
その他流動負債	7,156,754,416	6,604,320,856	552,433,560	108.4
<b>繰 延 収 益</b>	2,734,825,252	3,112,426,987	△ 377,601,735	87.9
<b>負 債 合 計</b>	38,952,047,641	39,851,643,398	△ 899,595,757	97.7
<b>資 本 金</b>	12,743,395,760	12,743,395,760	0	100.0
自己資本金	12,743,395,760	12,743,395,760	0	100.0
<b>剰 余 金</b>	△ 5,961,243,741	△ 5,990,354,282	29,110,541	99.5
資本剰余金	110,476,000	110,476,000	0	100.0
利益剰余金	△ 6,071,719,741	△ 6,100,830,282	29,110,541	99.5
<b>資 本 合 計</b>	6,782,152,019	6,753,041,478	29,110,541	100.4
<b>負 債 ・ 資 本 合 計</b>	45,734,199,660	46,604,684,876	△ 870,485,216	98.1



**(7) 資 産**

- a 有形固定資産が減少しているのは、主として建物の減価償却によるものである。
- b 無形固定資産が減少しているのは、主として電子カルテシステムの減価償却によるものである。
- c 現金預金が減少しているのは、主として定期性預金の減によるものである。
- d 未収金が増加しているのは、主として現年度の医業未収金の増によるものである。
- e その他流動資産が増加しているのは、主として病院相互間における短期貸付金の増によるものである。

**(イ) 負債・資本**

- a 企業債が減少しているのは、企業債の償還によるものである。
- b 引当金が増加しているのは、主として退職給付引当金の増によるものである。
- c 未払金が増加しているのは、主として現年度医業未払金の増によるものである。
- d その他流動負債が増加しているのは、主として病院相互間における短期借入金の増によるものである。
- e 繰延収益が減少しているのは、長期前受金の収益化によるものである。
- f 利益剰余金が増加しているのは、当年度純利益を計上したことによるものである。

## イ キャッシュ・フロー計算書

当年度における資金の状況は、次のとおりである。

(単位：円，%)

区 分	平成29年度	平成28年度	対28年度比較	
			金 額	比 率
業務活動による キャッシュ・フロー	962,832,991	1,868,537,343	△ 905,704,352	51.5
投資活動による キャッシュ・フロー	153,184,818	△ 100,550,264	253,735,082	—
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,648,273,906	△ 1,451,814,154	△ 196,459,752	113.5
資金増加額(又は減少額)	△ 532,256,097	316,172,925	△ 848,429,022	—
資金期首残高	5,441,852,567	5,125,679,642	316,172,925	106.2
資金期末残高	4,909,596,470	5,441,852,567	△ 532,256,097	90.2

### (ア) 業務活動によるキャッシュ・フロー

業務活動によるキャッシュ・フローは 962,832,991円で、前年度と比べ 905,704,352円の減となった。これは、主として未収金の増減額が増加したことによるものである。

### (イ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは 153,184,818円で、前年度と比べ 253,735,082円の増となった。これは、主として有形固定資産の取得による支出が減少したことによるものである。

### (ウ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローはマイナス 1,648,273,906円で、前年度と比べ 196,459,752円の減となった。これは、主として建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入が減少したことによるものである。

### (エ) 資金期末残高

平成29年度の資金期末残高は、資金期首残高より 532,256,097円減少し、4,909,596,470円となった。

これは、貸借対照表の流動資産(現金預金)と一致しており、また、出納取扱金融機関から提出された残高証明書と符合している。

### (3) 経営分析

当年度の経営分析の主要指標は、次のとおりである。

項 目		29年度	28年度	対28年度 比 較	全国(28年度)	
					総 計	うち黒字病院
収	総資本利益率 (%)	△ 1.15	△ 0.56	△ 0.59	△ 1.31	1.80
	総資本回転率 (回)	0.59	0.56	0.03	0.52	0.58
益	医業収益医業利益率 (%)	△ 10.7	△ 10.6	△ 0.1	△ 13.1	△ 7.4
	医業収益経常利益率 (%)	△ 2.0	△ 1.0	△ 1.0	△ 2.5	3.1
性	医業収支比率 (%)	90.3	90.4	△ 0.1	88.4	93.1
健	自己資本構成比率 (%)	20.8	21.2	△ 0.4	28.3	34.5
全	固定資産対長期資本比率 (%)	90.6	89.5	1.1	88.1	81.6
性	流動比率 (%)	121.7	126.4	△ 4.7	177.2	232.9

(注) 1 各指標の算式及び説明は103頁を参照

2 全国は地方公共団体が開設した自治体病院（地方公営企業法適用）の平均

#### ア 収益性

(7) 各指標の内容は、次のとおりである。

- a 総資本利益率は、前年度を 0.59ポイント下回り、経営効率は低下している。  
これは、主として医業費用が増加したことにより、経常利益が減少したことによるものである。
- b 総資本回転率は、前年度を 0.03ポイント上回っており、わずかながら総資本の運用効率が上がっている。  
これは、主として外来収益及び入院収益が増加したことにより、医業収益が増加したことによるものである。
- c 医業収益医業利益率は、前年度を 0.1ポイント、医業収益経常利益率は 1.0ポイント、医業収支比率は 0.1ポイント下回っている。  
これは、総資本利益率と同様の理由によるものである。

(イ) 以上のとおり、収益性については、全体的に前年度に比べ低下しており、依然として医業費用が医業収益を上回った収支不均衡の状態が続く厳しい状況にある。

## イ 健全性

- (7) 各指標の内容は、次のとおりである。
- a 自己資本構成比率は、前年度を 0.4ポイント下回っている。  
これは、主として長期前受金の収益化に伴い繰延収益が減少したことによるものである。
  - b 固定資産対長期資本比率は、前年度を 1.1ポイント上回り、固定資産を安定した長期資本で賄う割合は減少している。  
これは、主として企業債の償還に伴い固定負債が減少したことによるものである。
  - c 流動比率は、前年度を 4.7ポイント下回っている。  
これは、主として短期借入金の増加に伴い流動負債が増加したことによるものである。
- (イ) 以上のとおり、健全性については、指標となる値は一部満たしているものの、全体的に前年度に比べ低下しており、引き続き改善に向けて努力が必要である。

附表 1 比較損益計算書

区 分	29年度		
	金 額	構成比	対医業 収益比率
病院事業収益	31,684,240,345	100.0	117.1
医業収益	27,067,089,015	85.4	100.0
入院収益	20,008,776,920	63.2	73.9
外来収益	6,160,237,779	19.4	22.8
一般会計負担金	564,703,000	1.8	2.1
その他医業収益	333,371,316	1.1	1.2
医業外収益	3,981,214,834	12.6	14.7
受取利息配当金	3,789,255	0.0	0.0
一般会計負担金	2,110,556,720	6.7	7.8
一般会計補助金	200,504,000	0.6	0.7
補患者外給食収益	25,181,611	0.1	0.1
受託事業収益	0	0.0	0.0
長期前受金戻入	1,198,705	0.0	0.0
その他医業外収益	1,524,758,239	4.8	5.6
特別利益	115,226,304	0.4	0.4
固定資産売却益	635,936,496	2.0	2.3
過年度損益修正益	0	0.0	0.0
その他特別利益	0	0.0	0.0
635,936,496	2.0	2.3	
病院事業費用	31,655,129,804	100.0	117.0
医業費用	29,961,490,554	94.6	110.7
給与料	15,262,163,095	48.2	56.4
材料	7,913,805,294	25.0	29.2
経費	4,145,467,394	13.1	15.3
減価償却費	2,460,205,699	7.8	9.1
資産減耗費	45,460,931	0.1	0.2
研究研修費	134,388,141	0.4	0.5
医業外費用	1,617,783,209	5.1	6.0
支払利息及び企業債取扱諸費	504,162,027	1.6	1.9
患者外給食材料費	0	0.0	0.0
受託事業費	0	0.0	0.0
雑損	992,157,907	3.1	3.7
繰延勘定償却	8,594,000	0.0	0.0
長期前払消費税勘定償却	112,869,275	0.4	0.4
特別損失	75,856,041	0.2	0.3
固定資産売却損失	0	0.0	0.0
臨時損失	0	0.0	0.0
過年度損益修正損失	0	0.0	0.0
その他特別損失	75,856,041	0.2	0.3
当年度純利益	29,110,541	—	—
前年度繰越利益剰余金	△ 6,100,830,282	—	—
その他未処分利益剰余金変動額	0	—	—
当年度未処分利益剰余金	△ 6,071,719,741	—	—

(注) 四捨五入の関係で内訳と合計は一致しないことがある。

28年度			対28年度比較	
金額	構成比	対医業 収益比率	増減額	比率
円	%	%	円	%
30,714,432,350	100.0	118.2	969,807,995	103.2
25,995,190,796	84.6	100.0	1,071,898,219	104.1
19,465,928,398	63.4	74.9	542,848,522	102.8
5,602,640,702	18.2	21.6	557,597,077	110.0
596,591,307	1.9	2.3	△ 31,888,307	94.7
330,030,389	1.1	1.3	3,340,927	101.0
4,085,710,027	13.3	15.7	△ 104,495,193	97.4
8,260,324	0.0	0.0	△ 4,471,069	45.9
2,232,340,329	7.3	8.6	△ 121,783,609	94.5
165,921,000	0.5	0.6	34,583,000	120.8
30,392,647	0.1	0.1	△ 5,211,036	82.9
0	0.0	0.0	0	—
958,705	0.0	0.0	240,000	125.0
1,544,437,600	5.0	5.9	△ 19,679,361	98.7
103,399,422	0.3	0.4	11,826,882	111.4
633,531,527	2.1	2.4	2,404,969	100.4
0	0.0	0.0	0	—
0	0.0	0.0	0	—
633,531,527	2.1	2.4	2,404,969	100.4
30,342,594,396	100.0	116.7	1,312,535,408	104.3
28,740,276,227	94.7	110.6	1,221,214,327	104.2
14,785,743,783	48.7	56.9	476,419,312	103.2
7,287,695,551	24.0	28.0	626,109,743	108.6
4,003,153,791	13.2	15.4	142,313,603	103.6
2,484,001,679	8.2	9.6	△ 23,795,980	99.0
42,992,140	0.1	0.2	2,468,791	105.7
136,689,283	0.5	0.5	△ 2,301,142	98.3
1,602,318,169	5.3	6.2	15,465,040	101.0
552,871,312	1.8	2.1	△ 48,709,285	91.2
0	0.0	0.0	0	—
0	0.0	0.0	0	—
913,452,470	3.0	3.5	78,705,437	108.6
15,814,000	0.1	0.1	△ 7,220,000	54.3
120,180,387	0.4	0.5	△ 7,311,112	93.9
0	0.0	0.0	75,856,041	皆増
0	0.0	0.0	0	—
0	0.0	0.0	0	—
0	0.0	0.0	0	—
0	0.0	0.0	75,856,041	皆増
371,837,954	—	—	△ 342,727,413	7.8
△ 6,472,668,236	—	—	371,837,954	94.3
0	—	—	0	—
△ 6,100,830,282	—	—	29,110,541	99.5

附表 1-2 病院別比較損益計算書

区 分	宮 崎 病 院			
	29年度	28年度	対28年度比較	
	金 額	金 額	増減額	比率
病院事業収益	14,022,415	13,964,789	57,626	100.4
医業収益	12,288,459	12,119,684	168,775	101.4
入院収益	8,911,026	8,996,595	△ 85,569	99.0
外来収益	2,990,237	2,709,762	280,475	110.4
一般会計負担金	258,464	275,483	△ 17,019	93.8
その他医業収益	128,731	137,844	△ 9,113	93.4
医業外収益	1,733,956	1,835,105	△ 101,149	94.5
受取利息配当金	1,869	3,815	△ 1,946	49.0
一般会計負担金	989,792	1,121,043	△ 131,251	88.3
一般会計補助金	90,616	63,323	27,293	143.1
補助金	18,409	17,564	845	104.8
患者外給食収益	0	0	0	—
受託事業収益	1,199	959	240	125.0
長期前受金戻入	573,131	570,817	2,314	100.4
その他医業外収益	58,941	57,584	1,357	102.4
特別利益	0	10,000	△ 10,000	皆減
固定資産売却益	0	0	0	—
過年度損益修正益	0	0	0	—
その他特別利益	0	10,000	△ 10,000	皆減
病院事業費用	14,091,500	13,546,197	545,303	104.0
医業費用	13,495,849	13,049,196	446,653	103.4
給与費用	7,079,519	6,884,493	195,026	102.8
材料費	3,612,114	3,420,898	191,216	105.6
経費	1,734,372	1,677,507	56,865	103.4
減価償却費	985,105	990,206	△ 5,101	99.5
資産減耗費	16,369	10,315	6,054	158.7
研究研修費	68,369	65,778	2,591	103.9
医業外費用	525,168	497,001	28,167	105.7
支払利息及び企業債取扱諸費	38,751	43,070	△ 4,319	90.0
患者外給食材料費	0	0	0	—
受託事業費	0	0	0	—
雑損失	443,623	409,030	34,593	108.5
繰延勘定償却	4,297	7,907	△ 3,610	54.3
長期前払消費税勘定償却	38,497	36,993	1,504	104.1
特別損失	70,483	0	70,483	皆増
固定資産売却損失	0	0	0	—
臨時損失	0	0	0	—
過年度損益修正損失	0	0	0	—
その他特別損失	70,483	0	70,483	皆増
当年度純利益	△ 69,085	418,592	△ 487,677	—
前年度繰越利益剰余金	497,747	79,155	418,592	628.8
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	—
当年度未処分利益剰余金	428,661	497,747	△ 69,086	86.1

(注) 四捨五入の関係で内訳と合計は一致しないことがある。

延岡病院				日南病院			
29年度	28年度	対28年度比較		29年度	28年度	対28年度比較	
金額	金額	増減額	比率	金額	金額	増減額	比率
千円	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
11,312,604	10,512,229	800,375	107.6	6,349,222	6,237,414	111,808	101.8
9,632,450	8,848,411	784,039	108.9	5,146,181	5,027,095	119,086	102.4
7,214,046	6,630,133	583,913	108.8	3,883,705	3,839,200	44,505	101.2
2,055,301	1,849,598	205,703	111.1	1,114,700	1,043,281	71,419	106.8
250,660	267,144	△ 16,484	93.8	55,579	53,964	1,615	103.0
112,443	101,535	10,908	110.7	92,197	90,651	1,546	101.7
1,326,570	1,314,337	12,233	100.9	920,689	936,268	△ 15,579	98.3
1,921	4,446	△ 2,525	43.2	0	0	0	—
675,621	674,285	1,336	100.2	445,144	437,012	8,132	101.9
65,944	52,026	13,918	126.8	43,944	50,572	△ 6,628	86.9
1,562	6,550	△ 4,988	23.8	5,210	6,278	△ 1,068	83.0
0	0	0	—	0	0	0	—
0	0	0	—	0	0	0	—
557,823	563,559	△ 5,736	99.0	393,805	410,062	△ 16,257	96.0
23,699	13,471	10,228	175.9	32,586	32,344	242	100.7
353,584	349,481	4,103	101.2	282,352	274,050	8,302	103.0
0	0	0	—	0	0	0	—
0	0	0	—	0	0	0	—
353,584	349,481	4,103	101.2	282,352	274,050	8,302	103.0
11,049,311	10,364,280	685,031	106.6	6,514,319	6,432,117	82,202	101.3
10,354,885	9,676,055	678,830	107.0	6,110,756	6,015,025	95,731	101.6
4,957,608	4,705,084	252,524	105.4	3,225,036	3,196,167	28,869	100.9
3,033,376	2,670,411	362,965	113.6	1,268,315	1,196,386	71,929	106.0
1,455,561	1,383,928	71,633	105.2	955,534	941,719	13,815	101.5
855,474	860,297	△ 4,823	99.4	619,627	633,499	△ 13,872	97.8
9,531	10,521	△ 990	90.6	19,561	22,156	△ 2,595	88.3
43,336	45,813	△ 2,477	94.6	22,683	25,098	△ 2,415	90.4
694,425	688,225	6,200	100.9	398,190	417,092	△ 18,902	95.5
284,094	312,111	△ 28,017	91.0	181,317	197,690	△ 16,373	91.7
0	0	0	—	0	0	0	—
0	0	0	—	0	0	0	—
370,479	331,414	39,065	111.8	178,055	173,008	5,047	102.9
1,855	4,021	△ 2,166	46.1	2,442	3,886	△ 1,444	62.8
37,997	40,679	△ 2,682	93.4	36,376	42,508	△ 6,132	85.6
0	0	0	—	5,373	0	5,373	皆増
0	0	0	—	0	0	0	—
0	0	0	—	0	0	0	—
0	0	0	—	0	0	0	—
0	0	0	—	5,373	0	5,373	皆増
263,293	147,949	115,344	178.0	△ 165,097	△ 194,703	29,606	84.8
1,970,430	1,822,481	147,949	108.1	△ 8,569,006	△ 8,374,304	△ 194,702	102.3
0	0	0	—	0	0	0	—
2,233,722	1,970,430	263,292	113.4	△ 8,734,103	△ 8,569,006	△ 165,097	101.9



附表 2 比較貸借対照表

区 分	29年度末	
	金 額	構成比
	円	%
1 固定資産	28,919,872,445	63.2
(1)有形固定資産	27,627,117,390	60.4
ア土地	4,001,896,323	8.8
イ建築物	17,822,711,895	39.0
ウ構築物	428,001,231	0.9
エ機械備品	5,081,353,887	11.1
オ車両	7,137,529	0.0
カリース資産	33,591,300	0.1
キその他有形固定資産	0	0.0
ク建設仮勘定	252,425,225	0.6
(2)無形固定資産	216,786,502	0.5
ア電話加入権	1,679,650	0.0
イその他無形固定資産	215,106,852	0.5
(3)投資その他の資産	1,075,968,553	2.4
ア長期貸付金	32,100,000	0.1
イ長期前払消費税	1,043,368,553	2.3
ウその他投資	500,000	0.0
2 流動資産	16,812,965,215	36.8
(1)現金預金	4,909,596,470	10.7
(2)未収金	4,665,622,076	10.2
(3)貸倒引当金	△ 51,187,000	△ 0.1
(4)貯蔵品	257,739,631	0.6
(5)前払費用	0	0.0
(6)前払金	0	0.0
(7)その他流動資産	7,031,194,038	15.4
3 繰延勘定	1,362,000	0.0
(1)開発費	1,362,000	0.0
資産合計	45,734,199,660	100.0
4 固定負債	22,402,179,672	49.0
(1)企業債	19,966,843,753	43.7
(2)他会計借入金	0	0.0
(3)リース債務	25,061,700	0.1
(4)引当金	2,410,274,219	5.3
(5)その他固定負債	0	0.0
5 流動負債	13,815,042,717	30.2
(1)一時借入金	0	0.0
(2)企業債	2,952,909,184	6.5
(3)他会計借入金	0	0.0
(4)リース債務	8,529,600	0.0
(5)未払金	2,840,310,517	6.2
(6)未払費用	0	0.0
(7)前受金	0	0.0
(8)引当金	856,539,000	1.9
(9)その他流動負債	7,156,754,416	15.6
6 繰延収益	2,734,825,252	6.0
(1)長期前受金	36,773,010,023	80.4
(2)長期前受金収益化累計額	△ 34,038,184,771	△ 74.4
7 資本金	12,743,395,760	27.9
(1)自己資本金	12,743,395,760	27.9
8 剰余金	△ 5,961,243,741	△ 13.0
(1)資本剰余金	110,476,000	0.2
ア受贈財産評価額	110,476,000	0.2
(2)利益剰余金	△ 6,071,719,741	△ 13.3
ア当年度未処分利益剰余金	△ 6,071,719,741	△ 13.3
負債・資本合計	45,734,199,660	100.0

(注) 四捨五入の関係で内訳と合計は一致しないことがある。

28年度末		対28年度末比較	
金額	構成比	増減額	比率
円	%	円	%
29,918,853,588	64.2	△ 998,981,143	96.7
28,386,884,157	60.9	△ 759,766,767	97.3
4,001,896,323	8.6	0	100.0
18,551,802,633	39.8	△ 729,090,738	96.1
450,541,740	1.0	△ 22,540,509	95.0
5,164,377,548	11.1	△ 83,023,661	98.4
9,780,835	0.0	△ 2,643,306	73.0
17,133,250	0.0	16,458,050	196.1
0	0.0	0	—
191,351,828	0.4	61,073,397	131.9
460,459,454	1.0	△ 243,672,952	47.1
1,679,650	0.0	0	100.0
458,779,804	1.0	△ 243,672,952	46.9
1,071,509,977	2.3	4,458,576	100.4
32,550,000	0.1	△ 450,000	98.6
1,038,459,977	2.2	4,908,576	100.5
500,000	0.0	0	100.0
16,675,875,288	35.8	137,089,927	100.8
5,441,852,567	11.7	△ 532,256,097	90.2
4,561,559,454	9.8	104,062,622	102.3
△ 42,651,000	△ 0.1	△ 8,536,000	120.0
228,958,235	0.5	28,781,396	112.6
0	0.0	0	—
0	0.0	0	—
6,486,156,032	13.9	545,038,006	108.4
9,956,000	0.0	△ 8,594,000	13.7
9,956,000	0.0	△ 8,594,000	13.7
46,604,684,876	100.0	△ 870,485,216	98.1
23,548,206,206	50.5	△ 1,146,026,534	95.1
21,454,852,937	46.0	△ 1,488,009,184	93.1
0	0.0	0	—
13,079,050	0.0	11,982,650	191.6
2,080,274,219	4.5	330,000,000	115.9
0	0.0	0	—
13,191,010,205	28.3	624,032,512	104.7
0	0.0	0	—
3,113,173,906	6.7	△ 160,264,722	94.9
0	0.0	0	—
4,054,200	0.0	4,475,400	210.4
2,650,376,243	5.7	189,934,274	107.2
0	0.0	0	—
0	0.0	0	—
819,085,000	1.8	37,454,000	104.6
6,604,320,856	14.2	552,433,560	108.4
3,112,426,987	6.7	△ 377,601,735	87.9
35,262,804,093	75.7	1,510,205,930	104.3
△ 32,150,377,106	△ 69.0	△ 1,887,807,665	105.9
12,743,395,760	27.3	0	100.0
12,743,395,760	27.3	0	100.0
△ 5,990,354,282	△ 12.9	29,110,541	99.5
110,476,000	0.2	0	100.0
110,476,000	0.2	0	100.0
△ 6,100,830,282	△ 13.1	29,110,541	99.5
△ 6,100,830,282	△ 13.1	29,110,541	99.5
46,604,684,876	100.0	△ 870,485,216	98.1

附表 2-2 病院別比較貸借対照表

区 分	宮 崎 病 院			
	29年度末	28年度末	対28年度末比較	
	金 額	金 額	増 減 額	比 率
	千円	千円	千円	%
1 固定資産	8,749,155	9,054,206	△ 305,051	96.6
(1)有形固定資産	8,175,340	8,391,555	△ 216,215	97.4
ア土地	751,749	751,749	0	100.0
イ建物	4,904,230	5,278,683	△ 374,453	92.9
ウ構築物	154,137	162,397	△ 8,260	94.9
エ器械備品	2,121,491	2,002,772	118,719	105.9
オ車両	1,097	1,799	△ 702	61.0
カリース資産	15,912	7,603	8,309	209.3
キその他有形固定資産	0	0	0	—
ク建設仮勘定	226,724	186,552	40,172	121.5
(2)無形固定資産	119,098	223,189	△ 104,091	53.4
ア電話加入権	453	453	0	100.0
イその他無形固定資産	118,645	222,736	△ 104,091	53.3
(3)投資その他の資産	454,717	439,462	15,255	103.5
ア長期貸付金	0	0	0	—
イ長期前払消費税	454,217	438,962	15,255	103.5
ウその他投資	500	500	0	100.0
2 流動資産	8,512,138	7,959,786	552,352	106.9
(1)現金預金	3,108,509	2,956,040	152,469	105.2
(2)未収金	2,197,691	2,132,057	65,634	103.1
(3)貸倒引当金	△ 30,610	△ 24,943	△ 5,667	122.7
(4)貯蔵品	150,497	124,746	25,751	120.6
(5)前払費用	0	0	0	—
(6)前払金	0	0	0	—
(7)その他流動資産	3,086,051	2,771,885	314,166	111.3
3 繰延勘定	681	4,978	△ 4,297	13.7
(1)開発費	681	4,978	△ 4,297	13.7
資産合計	17,261,974	17,018,969	243,005	101.4
4 固定負債	4,854,275	4,694,702	159,573	103.4
(1)企業債	3,510,833	3,500,610	10,223	100.3
(2)他会計借入金	0	0	0	—
(3)リース債務	11,868	5,771	6,097	205.6
(4)引当金	1,331,573	1,188,320	143,253	112.1
(5)その他固定負債	0	0	0	—
5 流動負債	2,556,274	2,213,155	343,119	115.5
(1)一時借入金	0	0	0	—
(2)企業債	676,377	768,872	△ 92,495	88.0
(3)他会計借入金	0	0	0	—
(4)リース債務	4,044	1,831	2,213	220.9
(5)未払金	1,417,001	1,007,861	409,140	140.6
(6)未払費用	0	0	0	—
(7)前受金	0	0	0	—
(8)引当金	388,940	371,975	16,965	104.6
(9)その他流動負債	69,913	62,615	7,298	111.7
6 繰延収益	1,123,794	1,314,396	△ 190,602	85.5
(1)長期前受金	12,102,455	11,970,116	132,339	101.1
(2)長期前受金収益化累計額	△ 10,978,661	△ 10,655,720	△ 322,941	103.0
7 資本金	8,298,970	8,298,970	0	100.0
(1)自己資本金	8,298,970	8,298,970	0	100.0
8 剰余金	428,661	497,747	△ 69,086	86.1
(1)資本剰余金	0	0	0	—
ア受贈財産評価額	0	0	0	—
(2)利益剰余金	428,661	497,747	△ 69,086	86.1
ア当年度未処分利益剰余金	428,661	497,747	△ 69,086	86.1
負債・資本合計	17,261,974	17,018,969	243,005	101.4

(注) 四捨五入の関係で内訳と合計は一致しないことがある。

延岡病院				日南病院			
29年度末	28年度末	対28年度末比較		29年度末	28年度末	対28年度末比較	
金額	金額	増減額	比率	金額	金額	増減額	比率
千円	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
11,593,137	11,995,681	△ 402,544	96.6	8,577,580	8,868,966	△ 291,386	96.7
11,192,622	11,520,945	△ 328,323	97.2	8,259,155	8,474,384	△ 215,229	97.5
1,339,840	1,339,840	0	100.0	1,910,307	1,910,307	0	100.0
8,008,340	8,238,192	△ 229,852	97.2	4,910,142	5,034,928	△ 124,786	97.5
162,751	169,862	△ 7,111	95.8	111,113	118,282	△ 7,169	93.9
1,645,610	1,758,105	△ 112,495	93.6	1,314,252	1,403,501	△ 89,249	93.6
5,616	7,418	△ 1,802	75.7	424	564	△ 140	75.2
9,334	5,528	3,806	168.8	8,345	4,002	4,343	208.5
0	0	0	—	0	0	0	—
21,130	2,000	19,130	1,056.5	4,572	2,800	1,772	163.3
23,497	96,182	△ 72,685	24.4	74,192	141,089	△ 66,897	52.6
836	836	0	100.0	391	391	0	100.0
22,661	95,346	△ 72,685	23.8	73,801	140,698	△ 66,897	52.5
377,018	378,554	△ 1,536	99.6	244,233	253,494	△ 9,261	96.3
18,340	18,056	284	101.6	13,760	14,494	△ 734	94.9
358,678	360,499	△ 1,821	99.5	230,473	239,000	△ 8,527	96.4
0	0	0	—	0	0	0	—
7,291,410	7,588,837	△ 297,427	96.1	1,009,417	1,127,253	△ 117,836	89.5
1,693,055	2,251,601	△ 558,546	75.2	108,032	234,212	△ 126,180	46.1
1,592,416	1,564,105	28,311	101.8	875,515	865,397	10,118	101.2
△ 9,865	△ 9,197	△ 668	107.3	△ 10,712	△ 8,511	△ 2,201	125.9
71,160	68,979	2,181	103.2	36,083	35,233	850	102.4
0	0	0	—	0	0	0	—
0	0	0	—	0	0	0	—
3,944,644	3,713,349	231,295	106.2	499	923	△ 424	54.1
409	2,264	△ 1,855	18.1	272	2,714	△ 2,442	10.0
409	2,264	△ 1,855	18.1	272	2,714	△ 2,442	10.0
18,884,956	19,586,782	△ 701,826	96.4	9,587,270	9,998,934	△ 411,664	95.9
9,752,166	10,466,990	△ 714,824	93.2	7,795,739	8,386,514	△ 590,775	93.0
9,088,347	9,919,358	△ 831,011	91.6	7,367,663	8,034,885	△ 667,222	91.7
0	0	0	—	0	0	0	—
6,963	4,263	2,700	163.3	6,231	3,044	3,187	204.7
656,856	543,369	113,487	120.9	421,845	348,585	73,260	121.0
0	0	0	—	0	0	0	—
2,499,640	2,635,150	△ 135,510	94.9	8,759,129	8,342,705	416,424	105.0
0	0	0	—	0	0	0	—
1,251,211	1,318,777	△ 67,566	94.9	1,025,321	1,025,525	△ 204	100.0
0	0	0	—	0	0	0	—
2,371	1,265	1,106	187.4	2,115	958	1,157	220.8
933,067	1,013,538	△ 80,471	92.1	490,243	628,978	△ 138,735	77.9
0	0	0	—	0	0	0	—
0	0	0	—	0	0	0	—
276,125	264,884	11,241	104.2	191,474	182,225	9,249	105.1
36,866	36,687	179	100.5	7,049,976	6,505,019	544,957	108.4
1,256,902	1,371,686	△ 114,784	91.6	354,129	426,345	△ 72,216	83.1
14,886,998	14,110,972	776,026	105.5	9,783,557	9,181,715	601,842	106.6
△ 13,630,095	△ 12,739,286	△ 890,809	107.0	△ 9,429,428	△ 8,755,371	△ 674,057	107.7
3,036,039	3,036,039	0	100.0	1,408,386	1,408,386	0	100.0
3,036,039	3,036,039	0	100.0	1,408,386	1,408,386	0	100.0
2,340,208	2,076,916	263,292	112.7	△ 8,730,113	△ 8,565,016	△ 165,097	101.9
106,486	106,486	0	100.0	3,990	3,990	0	100.0
106,486	106,486	0	100.0	3,990	3,990	0	100.0
2,233,722	1,970,430	263,292	113.4	△ 8,734,103	△ 8,569,006	△ 165,097	101.9
2,233,722	1,970,430	263,292	113.4	△ 8,734,103	△ 8,569,006	△ 165,097	101.9
18,884,956	19,586,782	△ 701,826	96.4	9,587,270	9,998,934	△ 411,664	95.9

附表 3 比較キャッシュ・フロー計算書

区 分	平成29年度	
	金 額	構成比
	円	%
1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	29,110,541	3.0
減価償却費	2,460,205,699	255.5
減耗損失	35,690,293	3.7
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	330,000,000	34.3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32,558,000	3.4
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	4,896,000	0.5
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8,536,000	0.9
長期前受金戻入額	△ 1,524,758,239	△ 158.4
利息及び配当金の受領額	△ 3,789,255	△ 0.4
利息の支払額	504,162,027	52.4
未収金の増減額 (△は増加)	△ 104,062,622	△ 10.8
その他流動資産の増減額 (△は増加)	△ 545,038,006	△ 56.6
未払金の増減額 (△は減少)	189,934,274	19.7
その他流動負債の増減額 (△は減少)	552,433,560	57.4
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 28,781,396	△ 3.0
長期前払消費税勘定償却額	112,869,275	11.7
繰延勘定償却額	8,594,000	0.9
その他非資金損益項目	△ 599,354,388	△ 62.2
小 計	1,463,205,763	152.0
利息及び配当金の受領額	3,789,255	0.4
利息の支払額	△ 504,162,027	△ 52.4
業務活動によるキャッシュ・フロー	962,832,991	100.0
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 1,500,117,631	△ 979.3
無形固定資産の取得による支出	△ 8,562,700	△ 5.6
一般会計からの繰入金による収入	1,783,093,000	1164.0
投資その他の資産の取得による支出	△ 121,227,851	△ 79.1
繰延勘定の取得による支出	0	0.0
投資活動によるキャッシュ・フロー	153,184,818	100.0
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,464,900,000	△ 88.9
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,113,173,906	188.9
その他の他会計借入金の返済による支出	0	0.0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,648,273,906	100.0
資金増加額 (又は減少額)	△ 532,256,097	—
資金期首残高	5,441,852,567	—
資金期末残高	4,909,596,470	—

(注) 1 間接法による。

2 四捨五入の関係で内訳と合計は一致しないことがある。

平成28年度		対28年度比較	
金額	構成比	増減額	比率
円	%	円	%
371,837,954	19.9	△ 342,727,413	7.8
2,484,001,679	132.9	△ 23,795,980	99.0
35,234,309	1.9	455,984	101.3
330,000,000	17.7	0	100.0
52,304,000	2.8	△ 19,746,000	62.2
11,810,000	0.6	△ 6,914,000	41.5
12,053,000	0.6	△ 3,517,000	70.8
△ 1,544,437,600	△ 82.7	19,679,361	98.7
△ 8,260,324	△ 0.4	4,471,069	45.9
552,871,312	29.6	△ 48,709,285	91.2
267,700,705	14.3	△ 371,763,327	—
△ 492,368,275	△ 26.4	△ 52,669,731	110.7
339,567,819	18.2	△ 149,633,545	55.9
475,520,914	25.4	76,912,646	116.2
△ 12,654,768	△ 0.7	△ 16,126,628	227.4
120,180,387	6.4	△ 7,311,112	93.9
15,814,000	0.8	△ 7,220,000	54.3
△ 598,026,781	△ 32.0	△ 1,327,607	100.2
2,413,148,331	129.1	△ 949,942,568	60.6
8,260,324	0.4	△ 4,471,069	45.9
△ 552,871,312	△ 29.6	48,709,285	91.2
1,868,537,343	100.0	△ 905,704,352	51.5
△ 1,653,502,110	1644.5	153,384,479	90.7
△ 21,870,600	21.8	13,307,900	39.2
1,708,904,000	△ 1699.6	74,189,000	104.3
△ 134,081,554	133.3	12,853,703	90.4
0	0.0	0	—
△ 100,550,264	100.0	253,735,082	—
		0	
1,597,000,000	△ 110.0	△ 132,100,000	91.7
△ 3,048,814,154	210.0	△ 64,359,752	102.1
0	0.0	0	—
△ 1,451,814,154	100.0	△ 196,459,752	113.5
316,172,925	—	△ 848,429,022	—
5,125,679,642	—	316,172,925	106.2
5,441,852,567	—	△ 532,256,097	90.2

附表 4 経営分析表

区分及び項目		29年度	28年度	27年度	全国28年度		全国27年度	
					総計	うち黒字病院	総計	うち黒字病院
業務概要	許可病床数 (床)	477	477	477	226	—	228	—
	1日平均入院患者数 (人)	314	311	312	169	177	169	181
	1日平均外来患者数 (人)	499	498	496	400	402	409	415
	許可病床に対する病床利用率 (%)	65.7	65.2	65.3	73.2	76.5	72.7	76.8
	稼働病床に対する病床利用率 (%)	78.2	77.6	77.8	—	—	—	—
	平均在院日数 (日)	13.3	14.0	14.0	18.2	18.7	18.4	19.0
	患者1人1日当たり 診療収入 (円)	入院 58,231 外来 16,870	57,114 15,436	56,033 14,692	45,041 12,618	46,784 13,824	44,807 12,429	46,680 13,518
資産及び資本比率	自己資本構成比率 (%)	20.8	21.2	21.2	28.3	34.5	29.0	35.6
	固定比率 (%)	303.9	303.3	309.5	269.5	207.9	261.0	194.2
	固定資産対長期資本比率 (%)	90.6	89.5	88.7	88.1	81.6	87.4	78.3
	流動比率 (%)	121.7	126.4	131.8	177.2	232.9	181.6	262.8
回転率	総資本回転率 (回)	0.59	0.56	0.53	0.52	0.58	0.52	0.54
	自己資本回転率 (回)	2.79	2.63	2.52	1.81	1.66	1.81	1.57
	固定資産回転率 (回)	0.92	0.86	0.81	0.68	0.83	0.69	0.78
損益比率	総資本利益率 (%)	-1.15	-0.56	-0.93	-1.31	1.80	-0.83	1.98
	医業収益医業利益率 (%)	-10.7	-10.6	-12.2	-13.1	-7.4	-11.7	-6.4
	医業収益経常利益率 (%)	-2.0	-1.0	-1.7	-2.5	3.1	-1.6	3.6
	経常収支比率 (%)	98.3	99.1	98.5	97.9	102.7	98.7	103.2
	医業収支比率 (%)	90.3	90.4	89.2	88.4	93.1	89.5	94.0
	医業収益対医療材料費比率 (%)	28.4	27.2	27.4	23.4	24.9	23.6	24.3
	医業収益対職員給与費比率 (%)	56.4	56.9	57.6	56.1	52.4	54.5	51.7
	実支払利息比率 (%)	1.85	2.10	2.31	1.71	1.43	1.82	1.46
職員1人当たりの医業収益 (千円)	17,395	17,284	16,875	15,196	—	15,394	—	

(注) 1 全国のデータ及び経営分析のための算式は、主に地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）による。  
2 医療材料費は、材料費から給食材料費を控除したものである。  
3 許可病床数、1日平均入院患者数及び1日平均外来患者数は1病院当たりの平均である。  
4 平均在院日数は一般病床についてのものである。

算 式	摘 要
$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{入院診療日数}}$	
$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{外来診療日数}}$	
$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数(許可)}} \times 100$	
$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数(稼働)}} \times 100$	
$\frac{\text{延在院患者数}}{(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数}) \div 2}$	
$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	
$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	総資本に占める自己資本の割合を示す。 比率は高いほどよい。高いほど経営は安定することになる。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	固定資産が自己資本でどの程度賄われているかを示す。 比率は100以下が望ましい。100以上の場合は、固定資産が負債で賄われていることになる。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	固定資産が安定した長期資本でどの程度賄われているかを示す。 比率は100以下が望ましい。100以上の場合は、流動資金で賄われていることになる。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	1年以内に返済期限の到来する債務に対する支払い能力を示す。 比率は100以上が必要であり、100以下の場合は資金繰りが厳しくなる。
$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \div 2}$	事業活動に投入された資本が、どの程度有効に活用されているかを示す。 数値は大きいほど企業の体質がよいことを示す。
$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$	投下した自己資本が何回回収されたかを示す。 医業収益が多ければ比率が高くなる。
$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$	設備投資の有効性と投資効果を示す。 比率が高いほど設備投資の利用度が高いが、基準となる数値はない。
$\frac{\text{経常利益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	企業全体の経営効率を示す。 比率が高いほど業績がよい。 ※経常利益＝医業利益＋医業外利益
$\frac{\text{医業利益}}{\text{医業収益}} \times 100$	医業事業の成果を示す。 比率は大きいほどよい。 ※医業利益＝医業収益－医業費用
$\frac{\text{経常利益}}{\text{医業収益}} \times 100$	経営活動（医業事業、資金運用等の医業外事業）の成果を示す。 比率は大きいほど経営成績がよい。
$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	経常費用に対する経常収益の割合を示す。 100以下の場合、経常損失を生じることになる。 ※経常収益＝医業収益＋医業外収益、経常費用＝医業費用＋医業外費用
$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	医業費用に対する医業収益の割合を示す。 100以下の場合、医業損失を生じることになる。
$\frac{\text{医療材料費(給食材料費を除く)}}{\text{医業収益}} \times 100$	医業収益から医療材料費（給食材料費を除く）に対しどの程度分配されているかを示す。 比率は小さいほうがよい。
$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	医業収益から職員給与費に対しどの程度分配されているかを示す。
$\frac{\text{支払利息－受取利息}}{\text{医業収益}} \times 100$	医業収益に対する実質の利息負担の割合を示す。 比率は小さいほどよく、また、医業収益経常利益率、医業収益医業利益率の範囲内がよい。
$\frac{\text{医業収益}}{\text{職員数}}$	職員1人当たりの医業収益で、人の効率を示す。 数値は大きいほうがよい。

(注) 1 自己資本 = 自己資本金 + 剰余金 + 繰延収益  
2 総資本 = 負債・資本合計



